

日本咳嗽学会

啓発・広報委員会

2023 年度

1：活動方針

長引く（遷延性・慢性）咳嗽を患う成人は、本邦では全人口の 3.5%と推測され、この疾患で悩んでいる方々はしばしば経験される。長引く咳嗽に対する一般人、医療関係者の知識は、いまだ不十分な状況にある。

慢性咳嗽に対する P2X3 受容体拮抗薬が使用できるようになり、難治性咳嗽、原因不明の咳嗽への関心が高まってきている。

さらに咳嗽に対する医療知識の普及、より良い医療の受け方、より適した医療機関の選び方などを理解していただけるよう活動する。

2：具体的活動内容

- ① 役員は、それぞれの地域の特性を生かし、啓発・広報活動を継続する
2022 年度の活動報告を行う
- ② SNS など、新たな広報ツールや手法などを検討する
ホームページに、疾患解説の動画を公開するなど検討する